

産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報（平成30年7月分）

施設の種類	産業廃棄物最終処分場（管理型）
設置の場所	長崎県松浦市志佐町白浜免字岸浜の地先 公有水面
埋立処分場区分	公有水面埋立処分

1 埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量
燃えがら	0.0 t
ばいじん	87.9 t
汚泥	72.1 t
鉍さい	0.0 t

※ 埋立数量は、電源開発(株)松浦発電所及び九州電力(株)松浦発電所の合計の値です。

2 設備の点検

点検箇所	点検日	点検結果	異常時の措置	
擁壁等	—	—	措置年月日	平成 年 月 日
			措置内容	—
遮水工	—	—	措置年月日	平成 年 月 日
			措置内容	—
浸出液処理設備 (余水処理装置)	平成30年7月25日	異常なし	措置年月日	平成 年 月 日
			措置内容	—
※1 浸出液処理設備 (防凍措置)	平成 年 月 日		措置年月日	平成 年 月 日
			措置内容	
※2 調整池	平成 年 月 日		措置年月日	平成 年 月 日
			措置内容	

※1 : 保有水等を流入させる配管及び浸出液処理設備の配管の設置はありません。

※2 : 公有水面埋立であり、調整池の設備はありません。

3 水質検査 : 放流水

(1) 排水基準等に係る項目 ・測定頻度：1回/月

試料採取場所	灰捨場余水（浸出液処理水）
試料採取日	水素イオン濃度 : 平成30年 7月 2日 ~ 7月31日 化学的酸素要求量 : 平成30年 7月 2日 浮遊物質質量 : 平成30年 7月 2日

検査項目	単位	検査結果が得られた日	検査結果	定量下限値	排水基準
水素イオン濃度（水素指数）	—	平成30年 8月 2日	7.7	—	5.0 ~ 9.0
化学的酸素要求量	mg/L	平成30年 8月 3日	1.0	0.2	90
浮遊物質質量	mg/L	平成30年 8月 3日	1	1	60

4 残余埋立容量 ・測定頻度：1回/年

測定を行った年月日	平成 年 月 日
残余埋立容量	m3
備考	

水質検査 : 最終処分場の周辺の水域

(1) 地下水等検査項目 ・測定頻度：2回/年

試料採取場所	試料採取日	検査結果が得られた日
余水吐周辺海域(東)	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 3日
余水吐周辺海域(北)	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 3日

検査項目	単位	検査結果			
		余水吐周辺海域(東)	余水吐周辺海域(北)	定量下限値	基準値
アルキル水銀	mg/L	N. D	N. D	0.0005	検出されないこと
総水銀	mg/L	N. D	N. D	0.0005	0.0005
カドミウム	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.003
鉛	mg/L	N. D	N. D	0.002	0.01
六価クロム	mg/L	N. D	N. D	0.01	0.05
砒素	mg/L	N. D	N. D	0.002	0.01
全シアン	mg/L	N. D	N. D	0.1	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	N. D	N. D	0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.01
テトラクロロエチレン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.01
ジクロロメタン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.02
四塩化炭素	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.002
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.004
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.1
1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	N. D	N. D	0.001	1
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.006
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.002
チウラム	mg/L	N. D	N. D	0.0006	0.006
シマジン	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.003
チオベンカルブ	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.02
ベンゼン	mg/L	N. D	N. D	0.001	0.01
セレン	mg/L	N. D	N. D	0.005	0.01
1, 4-ジオキサン	mg/L	N. D	N. D	0.005	0.05
塩化ビニルモノマー	mg/L	N. D	N. D	0.0002	0.002

※N. Dは、未検出あるいは定量下限値以下であることを示す。

水質悪化時の措置	措置年月日	平成 年 月 日
	措置内容	—

(2) ダイオキシン類 ・測定頻度：1回/年

試料採取場所	試料採取日	検査結果が得られた日
余水吐周辺海域(東)	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 2日
余水吐周辺海域(北)	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 2日

検査項目	単位	検査結果	基準値	
ダイオキシン類	余水吐周辺海域(東)	pg-TEQ/L	0.012	1
	余水吐周辺海域(北)	pg-TEQ/L	0.0089	1

水質悪化時の措置	措置年月日	平成 年 月 日
	措置内容	—

水質検査 : 放流水 (灰捨場余水)

(1) 排水基準等に係る項目 ・測定頻度: 1回/年

試料採取場所	試料採取日	検査結果が得られた日
余水吐	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 3日

検査項目	単位	検査結果	定量下限値	排水基準
アルキル水銀化合物	mg/L	ND	0.0005	検出されないこと
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	ND	0.0005	0.005
カドミウム及びその化合物	mg/L	ND	0.001	0.1
鉛及びその化合物	mg/L	ND	0.01	0.1
有機燐化合物 (パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト (別名E P N) に限る。)	mg/L	ND	0.1	1
六価クロム化合物	mg/L	ND	0.01	0.5
砒素及びその化合物	mg/L	ND	0.002	0.1
シアン化合物	mg/L	ND	0.1	1
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	ND	0.0005	0.003
トリクロロエチレン	mg/L	ND	0.001	0.1
テトラクロロエチレン	mg/L	ND	0.001	0.1
ジクロロメタン	mg/L	ND	0.001	0.2
四塩化炭素	mg/L	ND	0.0002	0.02
1, 2-ジクロロエタン	mg/L	ND	0.0002	0.04
1, 1-ジクロロエチレン	mg/L	ND	0.001	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/L	ND	0.001	0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	ND	0.001	3
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/L	ND	0.0002	0.06
1, 3-ジクロロプロペン	mg/L	ND	0.0002	0.02
チウラム	mg/L	ND	0.0006	0.06
シマジン	mg/L	ND	0.0002	0.03
チオベンカルブ	mg/L	ND	0.001	0.2
ベンゼン	mg/L	ND	0.001	0.1
セレン及びその化合物	mg/L	ND	0.005	0.1
1, 4-ジオキサン	mg/L	ND	0.005	0.5
ほう素及びその化合物	mg/L	4.0	0.01	230
ふっ素及びその化合物	mg/L	2.2	0.05	15
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	0.036	—	200
ノルマルヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量+動植物油脂類含有量)	mg/L	ND	0.5	5 (鉱物油含有基準)
フェノール類含有量	mg/L	ND	0.02	5
銅含有量	mg/L	ND	0.01	3
亜鉛含有量	mg/L	0.030	0.01	2
溶解性鉄含有量	mg/L	ND	0.01	10
溶解性マンガン含有量	mg/L	0.020	0.01	10
クロム含有量	mg/L	ND	0.01	2
大腸菌群数	個/cm ³	ND	1	3,000

※N. Dは、未検出あるいは定量下限値以下であることを示す。

(2) ダイオキシン類 ・測定頻度: 1回/年

試料採取場所	試料採取日	検査結果が得られた日
余水吐出口	平成30年 7月 2日	平成30年 8月 2日

検査項目	単位	検査結果	排水基準
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.0091	10